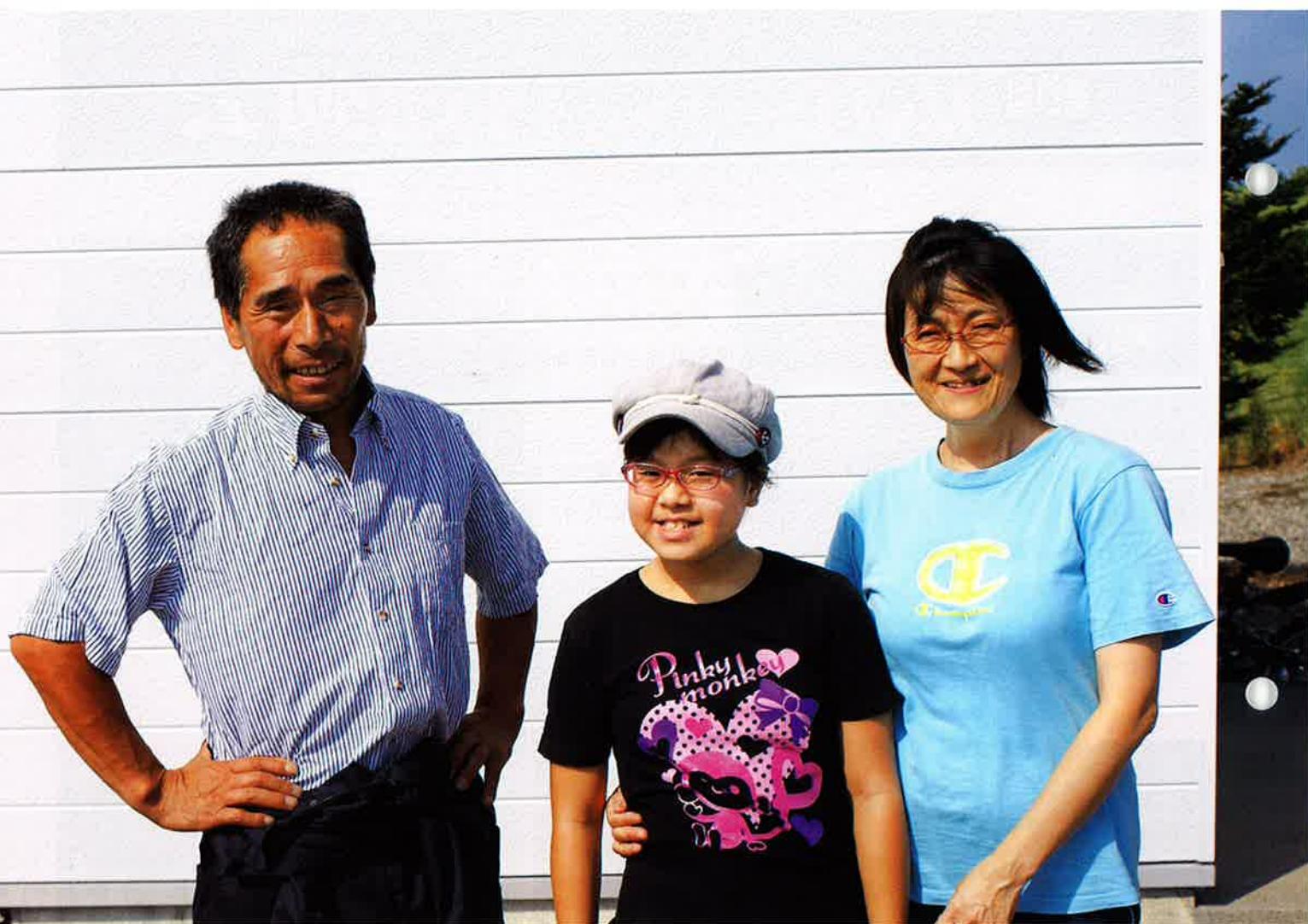


JAひろお通信

ピロロ

9

2012年 No.324
平成24年9月



第21回広尾町農村運動会	2~3
第43回十勝総合畜産共進会(肉用牛の部)	4
第43回十勝総合畜産共進会(乳用牛の部)	5
J Aひろお年金友の会親睦旅行	6
初めての海に大はしゃぎ	7
十勝地区J A女性協議会視察研修	
J Aひろお女性部室内運動会	8~9
十勝地区中国人研修生受入農家連絡会	
現地研修会開催される	10
良質な馬鈴しょ生産を期待して	11

小麦収穫終わる	
不法投棄合同パトロール行われる	
シカくくり農講習会開催される	12
年金受取キャンペーン	13
毎日の食卓からTPPについて考えるために	14~15
第5回・第6回理事会	16
表紙インタビュー・占い	17
背表紙(花壇)	18



7月28日、第21回広尾町農村運動会が、豊似小学校グラウンドにて開催されました。天候に恵まれ、強い日差しが照りつける中、たくさんの方々にご参加いただきました。

J Aひろお青年部岡田部長の開会宣言の後、萬龜山組合長の開会挨拶、広尾町長村瀬優氏、道議会議長喜多龍一氏、道議会議員池本柳次氏、十勝農業共済組合組合長理事岡田恒博氏よりご祝辞をいただきました。

野塚チームの佐々木裕隆さん、佐々木智佳さんによる選手宣誓の後、参加者全員でラジオ体操を行い、競技に移りました。

個人戦と団体戦合わせて8種目の競技が行われ、どの競技にも大きな声援が送られました。中でも、「協同の力（綱引き）」と「地区対抗リレー」には選手だけではなく、応援席からも力のこもった声援が送られ一段と熱が入り、最高の盛り上がりとなりました。

各チームの実力が拮抗する中、昨年に引き続き今年も紋別チームが優勝しました。

運動会終了後には、親睦交流会が行われ、名物の肉牛部会による牛の丸焼きに舌鼓を打ち、また各種ゲームで盛り上がり参加者全員が、日頃の疲れを癒し楽しむことができた1日となりました。



第43回 十勝総合畜産共進会(乳用牛の部)



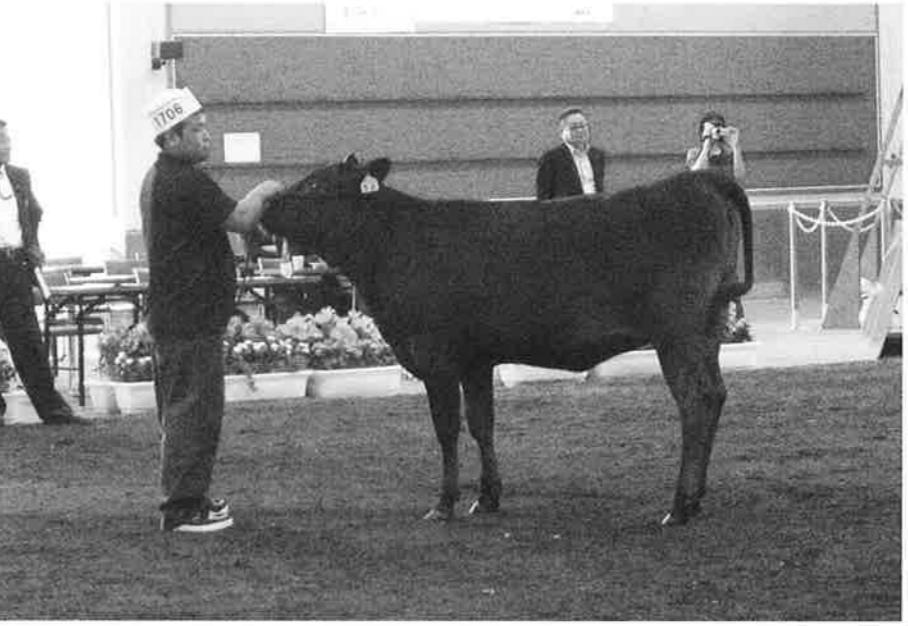
8月25～26日、第43回十勝総合畜産共進会（乳用牛の部）が十勝管内から個体66頭、群3組の出品があり、18日測尺審査・栄養度審査、19日審査の日程で行われました。当JAからは佐藤哲也牧場、（有）北藤ファームが出品し、それぞれ1等賞を獲得し9月8日～9日に音更町で開催される第29回北海道肉用牛共進会への出場権を獲得しました。

なお、各部の成績は次のとおりです。

各部成績

第1部	ウイナーマイン ロイ ウィットニー 号 (ジュニアカップ育成クラス 7ヶ月以上12ヶ月未満)	2等賞1席	山本 勝己牧場
第2部	YF ヒンペル SA マリー RED 号 (未経産カーフクラス 10ヶ月以上12ヶ月未満)	1等賞5席	佐藤 孝一牧場
第3部	TMF セブテニー チーズ アトウツド フォーゼ ET 号 (未経産ジュニアクラス 12ヶ月以上14ヶ月未満)	1等賞1席	佐藤 孝一牧場
第3部	アーウインデール テルスター テイラー シンプソン 号 (未経産ジュニアクラス 12ヶ月以上14ヶ月未満)	2等賞3席	広瀬 康史牧場
第4部	ドラマチック アシユリン ET 号 (未経産ジュニアミドルクラス 14ヶ月以上16ヶ月未満)	1等賞1席	佐藤 孝一牧場
第4部	レディスマナー ロイ エキサイト 号 (未経産ジュニアミドルクラス 14ヶ月以上16ヶ月未満)	1等賞4席	佐藤 孝一牧場
第7部	ノースドリーム CL ダミアン ハーモニー ET 号 (未経産シニアクラス 20ヶ月以上22ヶ月未満)	1等賞1席	佐藤 孝一牧場
第13部	ラヴリツチ マダム セクシー フルファイア RED 号 (シニア3歳クラス 42ヶ月以上48ヶ月未満)	2等賞3席	斎藤 美富牧場
第14部	ウイナーマイン GW レイチエル 号 (4歳クラス 4歳以上5歳未満)	1等賞2席	山本 勝己牧場
第15部	アーウインデール ヘンドリカ ブラウンデール ドレーク 号 (5歳クラス 5歳以上6歳未満)	2等賞3席	広瀬 康史牧場

第43回 十勝総合畜産共進会(肉用牛の部)



各部成績

第17部 (生後10ヶ月以上13ヶ月未満の未経産)	きよ号	1等賞1席	佐藤 哲也牧場
	はるしげ号	3等賞	（有）北藤ファーム
第20部 (生後15ヶ月以上18ヶ月未満の未経産)	さえ号	3等賞	（有）北藤ファーム
第21部 (生後18ヶ月以上24ヶ月未満の未経産)	さえ号	2等賞3席	佐藤 哲也牧場
第22部 (生後48ヶ月未満の経産)	よしふじ号	1等賞2席	（有）北藤ファーム
第23部 (生後48ヶ月以上の経産)	ももひめ号	2等賞1席	佐藤 哲也牧場

審査員は、（社）北海道酪農畜産協会 家畜登録改良部長の栗生要氏、（独）家畜改良センター十勝牧場 業務第一課長 岡田真人氏の2名が務めました。

当JAからは佐藤哲也牧場、（有）北藤ファームが出品し、それぞれ1等賞を獲得し9月8日～9日に音更町で開催される第29回北海道肉用牛共進会への出場権を獲得しました。

なお、各部の成績は次のとおりです。



7月26日、JA広尾外国人研修生受入農家連絡会による恒例の中国人技能実習生夏季交流会が受入農家を交え泉浜で行われました。

泉浜に到着後、初めて見る海の雄大さに驚いた様子でしたが、好天にも恵まれたことから海に入り貝殻を拾ったり、岩場に上がったりしあしゃいでいました。

また、懇親会では受入農家が用意した焼き肉に舌鼓をうち、スイカ割りなどのゲームを行い楽しい一日を過ごしました。



初めての海に 大はしゃぎ



7月9日～11日までの二泊三日の日程で、JAひろお年金友の会の親睦旅行が旭川・小樽方面で実施され、会員18名が参加しました。

当日、出発するときはあいにくの曇り空でしたが、富良野に着く頃には時折、太陽が顔を覗かせ、一行を歓迎しているかのようでした。

フラン・マルシェでは早速メロンをお土産に買ったり、ラベンダー畑などで有名な富田ファームでは、色とりどりに咲き誇る花々の美しさに「すごくきれい！」と歓声があがっていました。

その後、旭川市にある「男山酒造記念館」に行き、昔の酒造りの道具や貴重な資料を見学したり、大雪山連峰の万年雪がしみこんだ伏流水を地下より汲み上げた「延命長寿の水」を飲んだり、また、「日本酒 男山」の試飲をしたりと、思い思いに楽しんだ後、一日目の宿泊先である「森の湯 花神楽」へと向かいました。

ホテルでは、木のぬくもりに溢れたゆつたりとくつろげる客室や、こだわりの料理など皆さん大変満足されていた様子でした。

二日目は、全国的にも有名な「旭山動物園」に行つて、ほつきよくぐママやあざらし館など、工夫を凝らした園内を見学した後、市内の「ロワジールホ

テル旭川」で豪華な昼食をいただき、次の見学先である「札幌市民防災センター」へと向かいました。

二日目の宿泊先である「定山渓万世閣ホテルミリオーネ」では、旅の疲れを温泉で癒し、宴会ではおいしい料理とカラオケで大いに盛り上りました。三日目は小樽で運河を散策し、かまぼこなどのお土産を買った後、その昔、北前船で運ばれた最高級の木材と当時の技術の粋を集めた匠の技で建築された「にしん御殿」として有名な小樽貴賓館（旧青山別邸）を見学し、ここでおいしいにしん料理をいただき、大変満足していました。

その後、帰路につき、途中「フランード道の駅恵庭」に立ち寄り、お花や果物、野菜などを買い求めるなどして楽しい三日間が終了しました。

年金友の会では、来年もこの親睦旅行を実施する予定ですので今回、残念ながら参加出来なかつた皆さんも、次回は是非参加して楽しみましょう。



山本和美部長は、「この2日間を通して、他の地域の女性部長さん達と多くの交流を持つ事が出来、有意義な時間を過ごす事が出来ました」と話していました。

十勝地区JJA女性協議会視察研修

7月17日～18日の2日間、十勝地区JA女性協議会主催の視察研修が行われました。

今年度はオホーツク方面ということので、網走市と美幌町に行きました。

7月17日～18日の2日間、十勝地区JA女性協議会主催の視察研修が行われました。

出発地である帯広競馬場から3時間半かけて網走市に到着しました。網走市では初日に網走監獄を見学した後、宿泊先である「北天の丘あばしり湖鶴雅リゾート」に到着し、宿泊先では各単組の部長さんが集まり、女性部運営の悩みや今後の十勝女性協活動について話し合いました。夜は懇親会を開き交流を深めました。

2日目は、網走市のオホーツク流氷館、網走フルーツ観光農園を見学し、その後、最後の視察先である美幌町の美幌農業館を見学し農業の歴史について学びました。

山本和美部長は、「この2日間を通して、他の地域の女性部長さん達と多くの交流を持つ事が出来、有意義な時間を過ごす事が出来ました」と話していました。